

V. 稲城市の色彩のルールの考え方

(6) 特徴ある地区の推奨色彩－若葉台駅北口地区

>>>低層建築物(小規模)

>>>中高層建築物

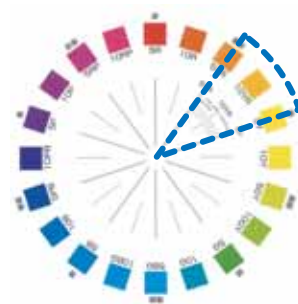


色彩景観の現況

- ・多摩ニュータウンの拠点駅のひとつとして、地区計画による統一感のあるまちづくりが進められ、駅前広場周辺には商業・業務系の建物が立地しています。
- ・外壁基調色については、無彩色及び暖色のY(黄)、YR(黄赤)系の低彩度色が中心となっています。また、明度については極端に明るいものや暗いものではなく、駅前としての風格を保ち、落ち着いた景観となっています。
- ・一方で、外壁面に表情を与えるため、形態や意匠による色の塗りわけやアクセントとなる色が効果的に使用されています。また、チェーン展開している商業施設のなかには、企業カラーの外壁面への使用を控えている例も見られます。

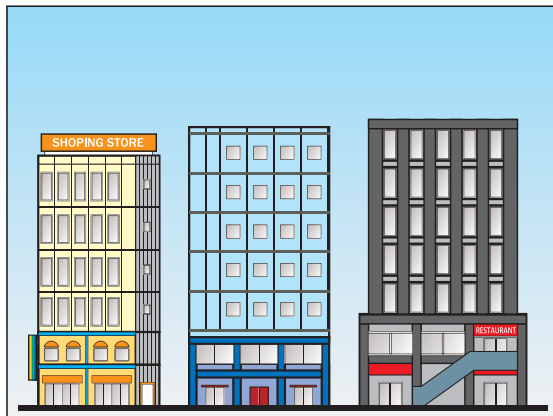
色彩誘導の考え方

- ・現状を踏まえ、駅前の顔としてのあたたかみのなかにある明るい表情を持ったまち並みを維持、創出していくため、外壁基調色は彩度を抑えた暖色系(5YR~5Y)の色相を基本として誘導します。
- ・周囲を丘陵地に囲まれているため、緑地景観となじまない高明度色を避けるとともに、駅前に暗い印象を与えないように、中明度程度の色彩とします。

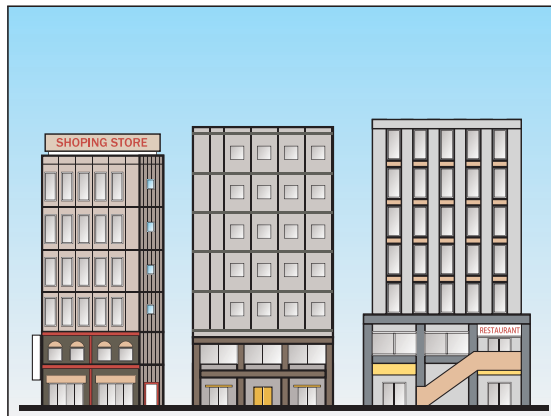


【色彩誘導のイメージ】：風格とともに、あたたかみのある表情を持った魅力ある色彩景観とします。

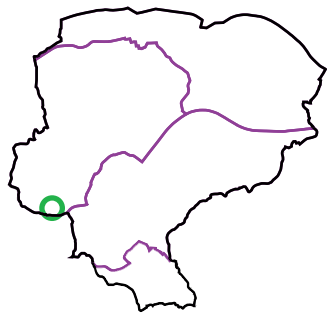
【誘導前】



【誘導後】



色彩の推奨範囲



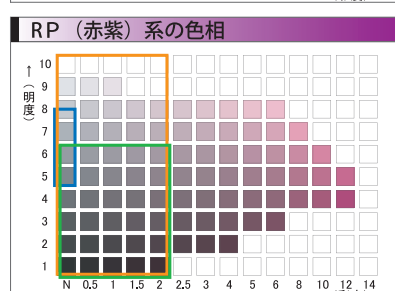
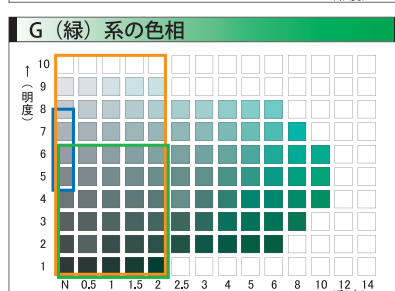
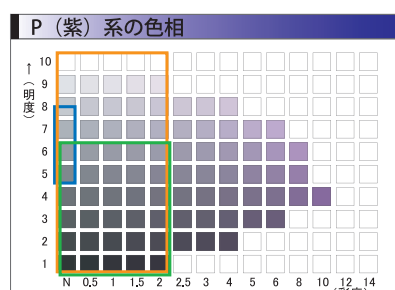
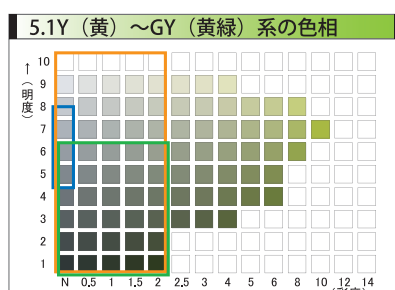
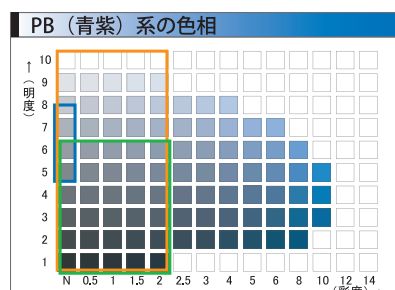
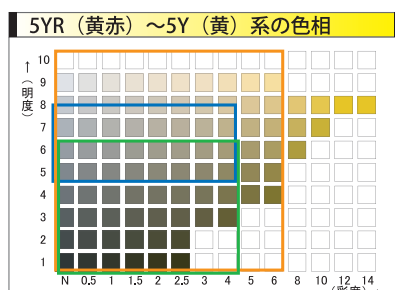
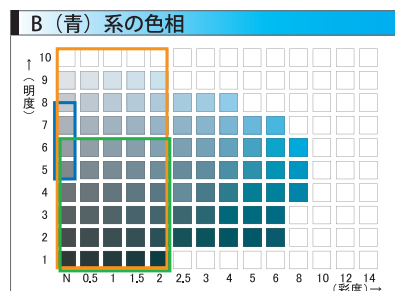
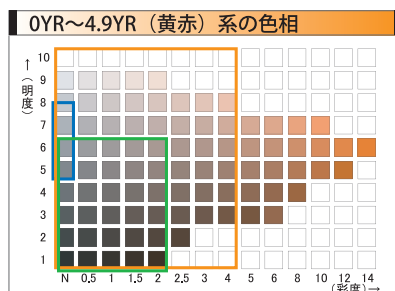
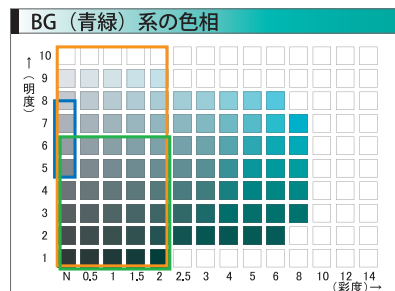
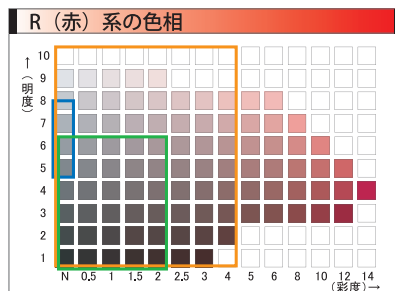
推奨色の適用部位・面積	色相	明度	彩度
外壁基調色	5.0YR~5.0Y	5以上8.5未満	4以下
	その他		0
外壁強調色	0R~4.9YR	-	4以下
	5.0YR~5.0Y		6以下
	その他		2以下
屋根色	5.0YR~5.0Y	6以下	4以下
	その他		2以下

対象地域

若葉台駅北口地区

対象規模

全ての建築物



凡例

- 外壁基調色の色彩の推奨範囲
(外壁各面の4/5以上はこの範囲から選択)
- 外壁強調色の色彩の推奨範囲
(外壁各面の1/5以下で使用可能)
- 屋根色の色彩の推奨範囲

※色票は基本的に各色相の中央色のみを示しています。

※色票の中央に使用可能範囲の境界線があるものについてはその値の「0.5」を示しています。

例えば下記の場合は

8 8.5未満となります。